在福岡アメリカ領事館・山口県立大学　共催講演会

「市民パワーが動かしたアメリカ大統領選挙」

【入場無料・日英逐次通訳付き】

★日時：平成 23 年 11 月 4 日(金)　18：00～20：00

★場所：山口県立大学　F 館 F－204 教室

★講演者：ケビン・プリオ氏

オバマ大統領　支援組織

『オーガナイジング・フォー・アメリカ』

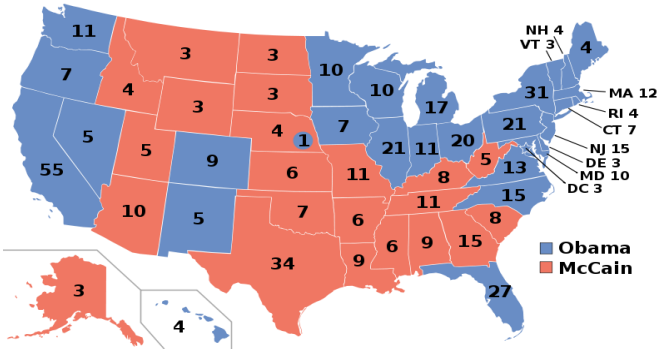
ナショナル・リージョナル・ディレクター

プリオ氏は医療制度改革、新戦略兵器削減条約（新START)などオバマ政権の重要政策の実現を市民ボランティアを通じて支えてきました。2011年秋からは来年のオバマ大統領再選をめざして選挙活動に加わります。

Mr. Kevin Puleo

▼2012 年はアメリカ大統領選挙の年です。2008 年のアメリカ大統領選挙でオバマを勝利に導き、チェンジをもたらした原動力は何だったのか？市民の活動が歴史を動かすことは本当に可能なのか？その答えを知っているのが、オバマ選挙キャンペーンのフィールド・ディレクターとして、ボランティアを中心とする地域単位の「ご近所チーム」の結成を担ったケビン・プリオ氏です。プリオ氏によると、全米で数万人に上るこれらボランティアの活動がオバマ大統領誕生の大きな力になったとのことです。

この講演会では 2008 年大統領選挙で見られた市民参加の広がりや、チェンジをもたらした草の根ボランティアの力、選挙キャンペーンにおけるコミュニティーの組織化戦術、そして参加型民主主義における市民活動の意義まで、豊富な現場経験をもとにプリオ氏が語ります。また、医療制度改革や金融規制改革などオバマ政権の重要政策の実現を市民の力を通じて支えてきた「オーガナイジング・フォー・アメリカ」での活動についても説明します。▲



参加を希望される方は、国際化推進室までお申し込み下さい。

Tel:　０８３－９２８－３４１３　　Mail:　kokusaika@yamaguchi-pu.ac.jp